

令和7年度

事業計画書

2025年（令和7年）3月



公益財団法人

横浜市スポーツ協会

YOKOHAMA SPORT ASSOCIATION

I 事業方針

私たちは、令和7年度（2025年度）において、「みんなで横浜の well-being な未来をつむぐ」という事業ドメインコンセプトの下、「いつまでもスポーツが楽しめる明るく豊かな社会の実現」を目指し、持続可能な組織となるための経営基盤の強化をさらに進めてまいります。

国内の経済活動が回復傾向にある中、当協会の収入も同様に回復基調を見せている一方で、物価やエネルギー価格の高騰、それにあわせた賃金の上昇による人件費の高騰など厳しい経済環境が続いております。

横浜市令和7年度予算編成の歳出改革基本方針において、「外郭団体等への財政支援等の適正化」が重点検討テーマの1つに挙げられており、外郭団体に対し、収益事業の拡大や自主財源の確保による、市の財政支援の縮減の方向性が示されています。一方で当協会においては、スポーツを通じた市政への貢献も期待されており、その取組を令和6年度から3年間に渡る市との「協約」として新たに決めました。

このような現状の中で、組織の価値を高め、より多くの人々にスポーツによる well-being を届けるため、事業ドメインを意識した取組をさらに強化し、社会のニーズに応じた柔軟な対応を行うことが重要となります。

また、スポーツをめぐるビジネス環境は急速に変化しており、健康への意識の高まりや、スポーツの多様な楽しみが求められる中で、当協会としてもその変化に迅速に対応することが求められています。

令和7年度は、第6期中期計画の2年目という重要な節目にあたります。この1年間は、これまでの成果を検証しながら、次の成長へ向けた具体的な行動を強化する段階となります。健康・運動指導をはじめ、スポーツ施設の運営、スポーツ関連事業の企画・実施といった事業領域において、私たちはこれまで以上に挑戦を続け、新たな価値を創造していきます。

II 事業概要

1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号】

幅広い市民を対象とした各種競技会・大会等のスポーツを実践できる場と機会を提供することで、競技スポーツを推進していきます。

(1)スポーツ助成事業

加盟団体等が主管する各競技会・大会等の活動に対して支援・助成を行います。

事業名
横浜市民スポーツ大会・マスターズスポーツ大会
ジュニア競技力向上事業(合同強化練習)
各区交流スポーツ大会

(2)スポーツ大会支援事業

大規模スポーツ大会の円滑な開催のため、運営組織への参画等の支援活動を行います。

大会名	主催	開催予定日	参加予定人数
2025 ワールドトライアスロン・パワートライアスロンシリーズ横浜大会	世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会	5/17(土) 5/18(日)	約 1,980 人
2025 横浜八景島トライアスロンフェスティバル	横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会	9/28(日)	約 800 人
横浜マラソン 2025	横浜マラソン組織委員会	10/26(日)	約 29,000 人

(3)スポーツ大会派遣事業

ア 全国健康福祉祭

岐阜県で開催される第 37 回全国健康福祉祭ぎふ大会「ねんりんピック岐阜 2025」(10/18[土]～10/21[火])への選手派遣、選手選考に必要な支援・助成を行います。

イ 市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会

丹沢湖周回コースで開催される all かながわスポーツゲームズ第 80 回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会(令和 8 年 2 月開催予定)への選手派遣に必要な支援・助成を行います。

2 生涯スポーツ普及・振興事業【定款第4条第1項第1号、第5号】

身近な場所で気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加できる環境を整えることで、地域のスポーツ活動を推進していきます。

(1)地域スポーツ支援事業

ア 地域へのスポーツ支援

加盟地域団体や、スポーツ推進委員、地域で活動しているスポーツ関連団体等と連携・協力し、身近な場所で気軽にスポーツに親しむことができるよう、地域におけるスポーツ活動を支援します。

イ さわやかスポーツ事業

地区活動等を通じて、いつでもどこでも気軽にできる「ヨコハマさわやかスポーツ」の普及を行います。従来の普及種目を中心に、「ボッチャ」や「モルック」などを各区の普及種目に取り入れながら実施します。

(2)ウォーキング事業

子どもから高齢者まで、楽しく健康的に体を動かすことができるよう、ウォーキング事業等を開催します。

3 健康・体力づくり推進事業【定款第4条第1項第1号、第3号、4号、5号】

心身両面の健康保持のため、ライフステージに応じたスポーツ活動や健康づくりのための取組を進めます。

(1)子どものスポーツ推進事業

ア 子どものスポーツ習慣化支援事業

小学校等において、学校保健委員会などを通じて、保護者、地域人材等と協働し、地域とともに健康・体力づくりや運動の習慣化につながる支援を行います。

イ はつらつキンダー事業

運動・遊びを通じて体を動かす楽しさを伝える中で、幼児期に必要な多様な動きの習得や生涯にわたってスポーツに親しむための基盤づくりにつながる事業を実施します。

ウ スポーツ少年団事業

市内のスポーツ少年団の普及と活動の活性化をすすめながら、スポーツを通じた青少年の心身の健全な育成と、生涯スポーツの普及振興を図ります。

エ こどもマリンスクール事業

「帆船日本丸」を活用し、集団生活による船員活動体験や海や船に関する学習を通じ、心身をきたえ、やさしく、強い「はまっこ」を育てることを目的として「よこはまこどもマリンスクール」を開催します。

(2)健康づくり支援事業

ア 健康体力づくり派遣指導事業

成人の健康づくり、介護予防、リハビリ教室など、地域の依頼に応じて指導者を派遣します。

イ ウェルネスプログラムサービス事業

関節や筋肉等のコンディションを整えてアクティブな生活を送ることができるよう、リハビリテーション現場のノウハウをもとに開発した、「YSA ジョイウェルコンセプト」を活用し、個人レッスン・グループレッスンをを行います。

ウ 健康経営支援事業

働く世代の健康づくりを支援するため、プログラム提案や専門家による派遣指導、企業運動会の開催などを通じて、健康経営に取り組む企業や団体のサポートを行います。

(3)広報・マーケティング事業

企業向けの健康経営プログラムサービスをはじめ、新規ビジネス獲得に向けた協会リソースのプロモーションとして、公式ウェブサイトのリニューアルを行います。同時に、既存事業の広報PR強化を行います。

4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第4条第1項第1号、第4号】

スポーツ指導者・ボランティアの養成を通じ、市民が運動・スポーツに対する正しい知識や技術を身に付けられる環境づくりを行います。

(1)地域人材育成・活用事業

ア 地域人材育成・活用事業

身近な地域でスポーツ振興のために活動できるボランティアや指導者を養成するため、「横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座」を開催します。また、地域人材の紹介や活動機会の提供を行います。

イ 指導者技術向上事業

競技スポーツの指導技術、競技技術、審判技術などの向上を目的に、加盟競技団体・加盟地域団体が開催する研修会等に、経費の一部を助成します。

ウ 地域指導者講座・セミナー事業

地域指導者を対象に、指導スキルの維持・向上を目的とした講座・セミナーを開催します。また、指導者向けにスポーツ補償制度の案内を行います。

(2)スポーツボランティアセンター運営事業

横浜市スポーツボランティアセンターを通じ、スポーツイベント等のボランティアの募集や研修等の人材育成を行い、市民が積極的・自発的に「ささえるスポーツ」に関わることができる体制作りや支援を行います。

5 スポーツ情報の収集・提供と調査研究【定款第4条第1項第2号】

スポーツ情報の発信やスポーツに関する調査を通じて、スポーツを「知る」機会を提供します。

(1)スポーツ情報サイト運営事業

横浜市内の最新のスポーツ・レクリエーション情報を幅広く収集し、スポーツ情報サイト「ハマスポ」やSNS等を活用して、個人・地域でのスポーツ活動からトップスポーツまで多様なスポーツに関する情報を発信します。

6 インクルーシブスポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第5号】

障害の有無等に関わらず、すべての人がスポーツに親しむことができる環境を整備します。

(1)インクルーシブスポーツ推進事業

ア インクルーシブスポーツ推進事業

障害の有無や年齢、性別、国籍等を問わず参加できる大会・イベントの開催や支援を行うとともに、関係機関・団体と連携することで、誰もがともに楽しめるインクルーシブスポーツを普及・啓発します。また、各区においてインクルーシブスポーツの体験機会を提供します。

イ パラスポーツ事業

パラスポーツ競技を普及啓発するため、加盟競技団体が開催する大会・体験会等に、経費の一部を助成します。

ウ ゆるスポーツ活用事業(スポーツ共創事業)

「ゆるスポーツ」を活用し、小学校での授業やワークショップなどを通じて、スポーツを共創する機会を提供します。

7 スポーツ団体育成・支援等事業【定款第4条第1項第1号、第5条第1項第2号】

スポーツに関わる団体等を支援することで、横浜のスポーツの振興をはかります。

(1) 顕彰事業

ア 横浜スポーツ表彰事業

体育・スポーツの普及振興に顕著な功績のあったもの、また、著名な大会で優秀な成績を収めた個人・団体を表彰します。

イ スポーツ普及功労賞事業

加盟地域団体構成員で、地域においてスポーツの普及振興やスポーツクラブ育成のために寄与している個人に対し、横浜スポーツ普及功労賞を授与します。

ウ 新春横浜スポーツ人の集い

スポーツ分野で活躍・功労のあった方々やスポーツ関係者との交流促進を図り、スポーツ振興に向かって機運を高めるため、「新春横浜スポーツ人の集い」を開催します。

(2) 団体支援事業

加盟団体の組織運営や各団体が自主的に実施するスポーツの普及・振興事業に係る経費に対して助成金を交付します。

(3) 来浜事業

横浜市少年自然の家が設置されている群馬県昭和村及び静岡県南伊豆町の小学校を対象とし、児童を横浜へ招待する事業を実施します。

8 スポーツ施設の運営事業【定款第4条第1項第5号、第5条】

施設の安全・安心な管理・運営を通して、スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる「場・機会」を提供します。

◆指定管理施設(記載のない施設の指定管理期間:令和9年3月31日まで)			
横浜市スポーツセンター(12施設)			
	横浜市鶴見スポーツセンター	横浜市中スポーツセンター	
	横浜市港南スポーツセンター	横浜市旭スポーツセンター	
	横浜市磯子スポーツセンター	横浜市緑スポーツセンター	
	横浜市栄スポーツセンター	横浜市戸塚スポーツセンター (弓道場:長寿命化工事のため5カ月間休館予定)	
	横浜市金沢スポーツセンター (令和7年6月頃から再開予定)	横浜市泉スポーツセンター (空調設置工事等のため令和7年9月から休館予定)	
	横浜市都筑スポーツセンター (令和7年4月14日から再開予定)	横浜市瀬谷スポーツセンター (令和7年4月15日から再開予定)	
横浜市栄公会堂			
横浜市平沼記念体育館			
横浜市青少年野外活動センター(3施設)			
	横浜市三ツ沢公園青少年野外活動センター	横浜市くろがね青少年野外活動センター	
	横浜市こども自然公園青少年野外活動センター		
横浜市少年自然の家(2施設)(指定管理期間:令和11年3月31日まで)			
	横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園	横浜市少年自然の家赤城林間学園	
横浜国際プール			
新横浜公園 (日産スタジアム、日産フィールド小机、日産ウォーターパーク、北側園地有料施設・無料施設)			
三ツ沢公園 (ニッパツ三ツ沢球技場、三ツ沢公園陸上競技場、補助陸上競技場、馬術練習場)			
横浜市スポーツ医科学センター(指定管理期間:令和8年3月31日まで)			
◆その他施設			
横浜市鶴見川漕艇場			
横浜プールセンター(営業休止)			
テニスガーデン(3施設)			
	根岸テニスガーデン	緑テニスガーデン	泉中央テニスガーデン
横浜武道館(管理期間:令和21年3月31日まで)			
横浜 BUNTAI(管理期間:令和21年3月31日まで)			
横浜銀行アイスアリーナ			
旧市庁舎街区活用事業『BASEGATE 横浜関内』(令和8年春オープン)			

地域スポーツ活動の核となる区スポーツセンター、協会所有施設である横浜銀行アイスアリーナなど、31施設の管理運営を行います。引き続き、安全・安心を第一にした運営を行います。

なお、金沢、都筑、瀬谷スポーツセンターは引き続き天井等工事により休館を予定していますが、順次再開していきます。今年度は泉スポーツセンター及び戸塚スポーツセンター弓道場が休館を予定しています。

また、横浜プールセンターは施設の老朽化のため、令和3年度より営業を休止しています。

旧市庁舎街区活用事業として2026年春に開業する「BASEGATE 横浜関内」に設置する、クリニックとフィットネスジムが併設された施設の安定的な運営を目指し、開設準備室を設置し、提供サービス、プロモーション、人材育成等を進めていきます。

9 その他事業

(1)横浜子どもスポーツ基金【定款第4条第1項第1号、第5号】

寄付を原資とした「横浜子どもスポーツ基金」を運用し、スポーツを通じて、障害のある子どもたち等を支援・援助することを目的とした事業への支援活動（助成等）を行います。

(2)賛助会員事業【定款第4条第1項第6号、第5条第1項第2号】

当協会が実施する各種事業を推進していくための財源として活用するため、協会の理念やそれに基づくさまざまな活動に賛同していただける個人・団体からの寄付金を賛助会費として募ります。

(3)新横浜駐車場の運営【定款第5条第1項第2号】

横浜アリーナに近接する新横浜駐車場の運営を行います。

加盟団体一覧

◆競技団体(52 団体)

横浜野球協会	横浜市体操協会	NPO 法人横浜市ローイング協会
横浜野球連盟	横浜市ホッケー協会	横浜市太極拳協会
横浜市テニス協会	横浜市バドミントン協会	横浜市少林寺拳法連盟
NPO 法人横浜ソフトテニス協会	横浜バスケットボール協会	横浜市ゴルフ協会
(一社)横浜水泳協会	NPO 法人横浜市馬術協会	横浜アイスホッケー連盟
横浜市卓球協会	横浜市剣道連盟	横浜市インディアカ協会
横浜市弓道協会	横浜市アマチュアボクシング協会	横浜市綱引連盟
(一社)横浜サッカー協会	横浜市レスリング協会	横浜市ダンススポーツ連盟
(一社)横浜市ラグビーフットボール協会	横浜市クレール射撃協会	横浜市合気道連盟
(一社)横浜市陸上競技協会	横浜市ライフル射撃協会	横浜市スポーツチャンバラ協会
横浜市相撲連盟	横浜市ウエイトリフティング協会	横浜市日本拳法連盟
横浜ハンドボール協会	横浜市なぎなた連盟	横浜市バトン協会
横浜市山岳協会	(一社)横浜市アーチェリー協会とみどりの会	横浜市トライアスロン協会
横浜市スキー協会	横浜市ボウリング協会	横浜市パワーリフティング協会
横浜バレーボール協会	横浜市空手道連盟	横浜市グラウンド・ゴルフ協会
横浜市柔道協会	横浜アメリカンフットボール協会	横浜市ターゲット・バードゴルフ協会
横浜市ヨット連盟	横浜市カヌー協会	
横浜市ソフトボール協会	横浜市ゲートボール連合	

◆学校団体(3 団体)

横浜市立小学校体育研究会	横浜市中学校体育連盟	横浜地区高等学校体育連盟
--------------	------------	--------------

◆地域団体(18 団体)

鶴見区スポーツ協会	保土ケ谷区スポーツ協会	青葉区スポーツ協会
神奈川区スポーツ協会	旭区スポーツ協会	都筑区スポーツ協会
西区スポーツ協会	磯子区スポーツ協会	戸塚区スポーツ協会
中区スポーツ協会	金沢区スポーツ協会	栄区スポーツ協会
南区スポーツ協会	港北区スポーツ協会	泉区スポーツ協会
港南区スポーツ協会	緑区スポーツ協会	瀬谷区スポーツ協会

◆スポーツ団体(1 団体)

横浜市レクリエーション連合

公益財団法人横浜市スポーツ協会

〒231-0015

横浜市中区尾上町六丁目 81 番地

ニッセイ横浜尾上町ビル内

TEL 045-640-0011(代表)

FAX 045-640-0021

URL <https://www3.yspc.or.jp/>